POLISHER PLATING SYSTEM

吹き付け専用コート剤　施工手順書

ポリッシャープレーティングシステムで施工面をメッキにした後、吹き付け専用コート剤を施工することで鏡面メッキを保護します。 高耐久で透明度の高い保護被膜は、屋外環境でも長期間に渡って美しい輝きを維持します。

吹き付け専用コート剤

吹き付け専用コート剤
（主剤　195.6 mℓ × 1）

吹き付け専用コート剤
（硬化剤　4.4 mℓ × 1）

専用脱脂剤
（100 mℓ × 1）

推奨資材・機材

マイクロファイバークロス
(※)当社から購入可能です。

ろ過用フィルター
(※)セットには付属しません。

エアーガン
(※)セットには付属しません。

エアーコンプレッサー
(※)セットには付属しません。

エアーホース
(※)セットには付属しません。

施工する前に（注意事項）

※必ずこの項目を注意深く読み、理解した上で作業を始めてください。

■極端な環境での施工は避けてください

湿度 70%以下・室温 10℃～ 25℃の環境での作業を推奨します。

■保護具 (保護メガネ、手袋、マスク等) を着用して作業を行ってください

安全のため作業中は上記の保護具を着用してください。
また、衣服の素材によっては一度付着すると除去できなくなるので注意してください。

■十分に換気してください

換気が十分な環境で作業してください。また、ホコリの少ない場所で施工を開始してください。

■メッキ被膜形成剤で鏡面メッキにした後、12 時間以上経過してから施工してください

完全に乾燥する前に吹き付け専用コート剤を吹き付けると、鏡面メッキの表面が曇ったり変色する場合があります。

■調合後 24 時間以内に使い切ってください

調合した時点で硬化が始まりますので、24 時間を目安に使い切るようにしてください。

吹き付け条件

今回は下記の設定で吹き付けております。吹き付け機材や対象物によって調整して施工してください。

スプレーガン	イワタ製 W-50	口径	1.3mm	吐出量	2.5 回転開き	パターン	1.5 回転開き	エアー圧	0.1mpa

作業の手順

❶ 施工前

メッキ被膜形成剤で鏡面メッキを施工した後、12 時間以上の乾燥時間を設けてから吹き付け専用コート剤の施工してください。

❷ 養生

吹き付け専用コート剤を施工する面以外の部分を、カーマスカー等を使って養生します。

❸ 液の調合

吹き付け専用コート剤の硬化剤を主剤のビンに全量注ぎます。
その後よく振って混ぜ合わせます。
※調合した時点で硬化が始まります。24時間を目安に使い切ってください。

❹液剤充填

硬化剤と混ぜ合わせた吹き付け専用コート剤を、ろ過用フィルター（別売）でろ過しながらエアーガンの塗料カップに充填します。

❺ 脱脂

付属の専用脱脂剤をマイクロファイバークロス（別売）に含ませ、施工面を脱脂します。
※キズが入りやすいので、強く擦らないようにしてください。

❻吹き付け（スポーク右面）

各スポークの側面部分(画像の青い部分)を右面から吹き付けます。

❼吹き付け（スポーク右面）

スポークの側面部分に向けて一定の速度と距離で流れないように注意しながら薄く均一に吹き付けます。

❽吹き付け（スポーク左面）

各スポークの側面部分（画像の青い部分）を反対方向から吹き付けます。

❾吹き付け（スポーク左面）

反対回りに一定の方向から、スポークの側面部分に向けて均一に吹き付けます。

❿吹き付け（外周部分）

表面の外周部分（画像の青い部分）を吹き付けます。

⓫吹き付け（外周部分）

外周部分を吹き付けます。

⓬吹き付け（スポーク上面）

スポーク上面（画像の青い部分）を吹き付けます。

⓭吹き付け（スポーク上面）

スポーク上面に均一に吹き付けます。

⓮乾燥

塗り込み完了後２時間はホコリ等がかからない場所で、手で触れないようにして乾燥させてください。

⓯養生除去

養生を取り外します。

⓰施工完了

車両への取り付けや屋外での使用は12 時間以上経過後行ってください。

CRYSTAL PROCESS

表 面 被 膜 合 成 研 究 所

株式会社クリスタルプロセス

〒739-0046 広島県東広島市鏡山3丁目10-18

TEL:082-493-7700㈹ FAX:082-493-7701